

## 第6回教育研究評議会議事要旨

日 時 平成25年10月16日(水) 13:30~15:35

場 所 柏原キャンパス事務局棟 大会議室

出席者 長尾, 栗林, 若井, 越桐, 成山, 野田, 横井, 石田, 高橋, 田中, 向井, 伊藤, 入口, 久田, 安部, 辻岡, 土井, 山川, 大脇, 林(20名)

陪 席 野口監事

傍聴者 田中ひかる准教授

開会に先立ち、長尾学長から平成25年度第5回教育研究評議会の記録確認が行われた。引き続き、議事の進め方については開催通知の順番に進める旨の発言がなされ、傍聴申請があった1名に対して議題(1)及び(2)以外の傍聴が認められた。

議題(1) 平成26年度の教員配置について

長尾学長から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

議題(2) 平成26年度教員人事について

長尾学長から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

議題(3) 教職大学院の設置について

長尾学長及び越桐理事から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

議題(4) 平成26年度学年歴について

野田副学長から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

議題(5) 平成26年度入学試験の合否判定基準について

横井副学長から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

議題(6) 学部一般入試における入学定員の充足方法について

横井副学長から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

議題(7) 平成27年度入学試験に関する基本方針について(学部私費外国人留学生, 大学院教育学研究科(修士課程), 特別支援教育特別専攻科, 第二部(夜間)小学校教員養成5年課程第3年次編入学)

横井副学長から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

議題(8) 平成28年度大学入試センター試験の利用方法および個別学力検査等の概要について(予告)

横井副学長から資料に基づき説明が行われ、原案どおり了承された。

報告事項(1) ミッションの再定義について

長尾学長から資料に基づき報告がなされた。

### 【主な質疑】

・今後教員需要が減少することは目に見えており、採用率65%を実現することは厳しいと考えるが、実現に向けての算段はあるかとの質疑に対して、大阪府の教員採用の状況及び他大学の目標値との比較検討を踏まえ、努力値として65%とした。簡単に実現できる数値ではないことは理解しているとの答弁が長尾学長よりなされた。

・本学としては、広域型に指定されたことで、大阪府に限らず、マーケットを広げて教員を輩出し、成果を出していく必要があるとの発言があった。

・地域密着型に指定された大学は、その地域の教員採用占有率を問われているが、そのような大学が占有率を上げれば本学のような広域型に指定された大学は数値目標を達成することが厳しくなるとの発言があった。

報告事項（２）大学改革強化推進事業実施委員会要項の改正について  
長尾学長から資料に基づき報告がなされた。

報告事項（３）平成２６年度カリキュラムの一部改正について  
野田副学長から資料に基づき報告がなされた。

報告事項（４）トリア大学（ドイツ）言語・文学・メディア研究学部との学術交流に関する協定等の締結について  
長尾学長から資料に基づき報告がなされた。

報告事項（５）第３６回人権教育全学シンポジウム開催に伴う休講措置について  
白川学務部長から報告がなされた。

報告事項（６）平成２６年度大学院（第１次）入試結果について  
横井副学長から資料に基づき報告がなされた。

報告事項（７）平成２６年度入学者選抜要項について  
横井副学長から資料に基づき報告がなされた。

報告事項（８）平成２６年度募集要項について（学部推薦，学部私費外国人留学生，特別支援教育特別専攻科，第二部（夜間）小学校教員養成５年課程第３年次編入学）  
横井副学長から資料に基づき報告がなされた。